令和５年度

学校だより

令和６年３月　特別号
千葉市立幕張西小学校

教育活動の更なる充実に向けて　― 児童・保護者・教職員アンケートより ―

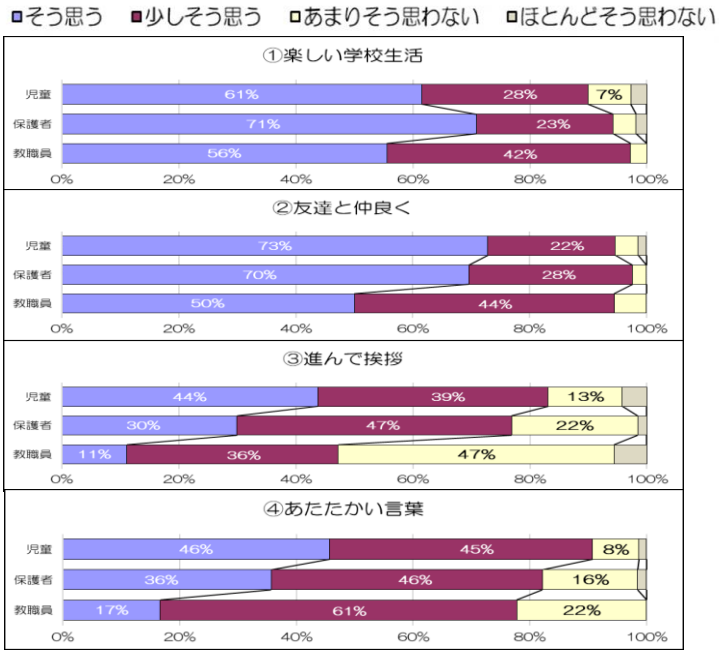
早春の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動に対しまして、ご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。

さて、この度は保護者アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。合計約４００通のご回答をいただきました。貴重なご意見をありがとうございます。今後の教育活動に生かして参ります。

【学校教育目標】　**健やかで 心豊かに 学び続ける子供の育成**

【思いやりのある子の育成（徳）】

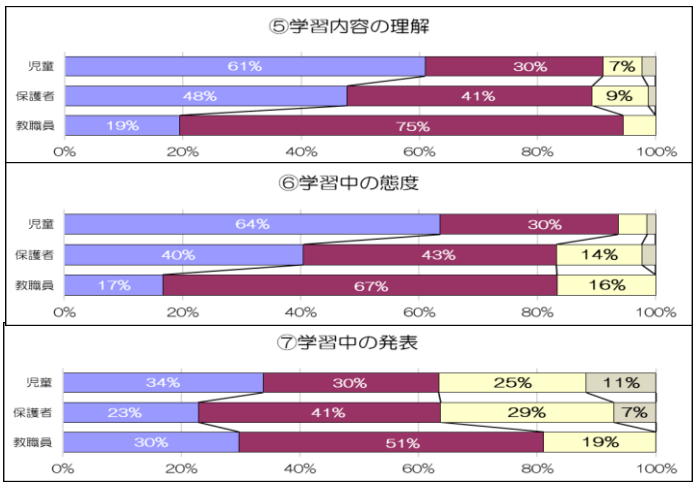
		項目
①	児童	学校は楽しいですか。
	保護者	お子さんは、楽しく学校に通っていますか。
	教職員	子供たちは、楽しく学校生活を送っていますか。
②	児童	友達と仲良く生活していますか。
	保護者	お子さんは、友達と仲良くしていますか。
	教職員	子供たちは、友達と仲良く生活していますか。
③	児童	進んで挨拶をしていますか。
	保護者	お子さんは、進んで挨拶をしていますか。
	教職員	子供たちは、進んで挨拶をしていますか。
④	児童	友達に、あたたかい言葉をつかっていますか。
	保護者	お子さんは、あたたかい言葉をつかっていますか。
	教職員	子供たちは、あたたかい言葉をつかっていますか。



○児童の約９５％が、「友達と仲良く生活している」と感じています。今年度も、「挨拶と温かい言葉が溢れる学校」を目指して、教育活動全体で道徳教育の充実に努めて参りました。その結果、児童の約９１％が、「あたたかい言葉をつかっている」と回答しており、学校生活の中で温かい言葉を使って友達と会話をしたり、思いやりの気持ちをもって友達と接したりすることが、良好な友達関係の構築につながっていると考えます。

【自ら学び実践する子の育成（知）】

		項目
⑤	児童	学校の勉強はわかりますか。
	保護者	お子さんは、学校での学習を理解していますか。
	教職員	子供たちは、学習したことを理解していますか。
⑥	児童	学習中、先生の話をよく聞いていますか。
	保護者	お子さんは、学校で話をよく聞いて学習していると思いますか。
	教職員	子供たちは、話をよく聞いて学習を進めていますか。
⑦	児童	学習中、自分の考えや意見を発表しますか。
	保護者	授業中、自分の考えや意見を発表していると思いますか。
	教職員	授業中、考えや意見を発表していますか。

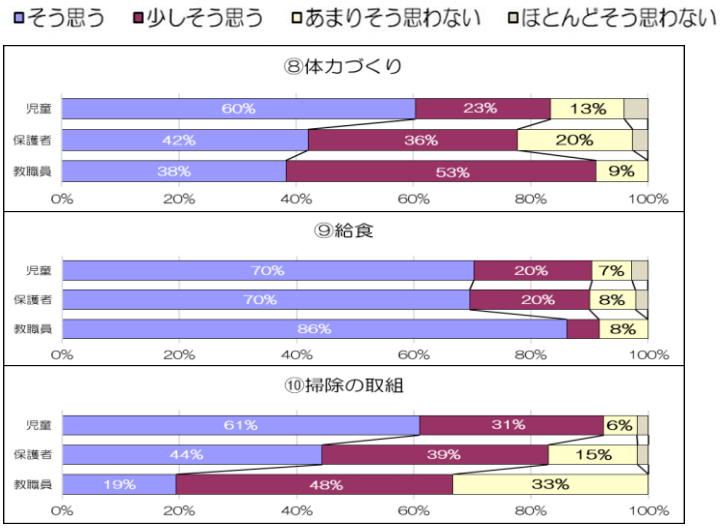


○児童の約９１％が、「勉強はわかる」と感じており、「先生の話をよく聞く」という意識も高いです。これからも、児童一人一人の学習状況に応じて、学習意欲の向上や基礎的な知識・技能の習得に努めます。

○学習中の発表に関しては、児童の約６４％が「発表している」と回答しており、昨年度とほぼ同様の結果となりました。児童はギガタブの操作にも慣れ、中・高学年を中心に、自分の考えをプレゼンテーションに表現して発表したり、それを活用して話し合ったりする場面が見られました。今後も児童の表現力を高めるとともに、互いに考えを交流し合いながら学習することの楽しさを児童が感じられるように、学習活動の充実に取り組みます。

【健康でたくましい子の育成（体）】

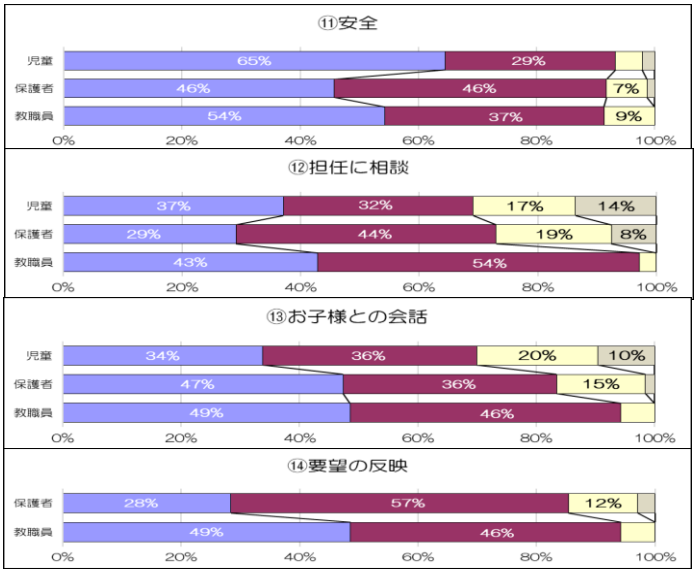
		項目
⑧	児童	進んで体力づくりをして、楽しく運動していますか。
	保護者	お子さんは、進んで体力づくりに取り組み、運動を楽しんでいますか。
	教職員	子供たちは、進んで体力づくりに取り組み、運動を楽しんでいますか。
⑨	児童	給食は楽しみですか。
	保護者	お子さんは、給食を楽しみにしていますか。
	教職員	子供たちは、給食を楽しみにしていますか。
⑩	児童	そうじをがんばっていますか。
	保護者	お子さんは、進んで掃除に取り組んでいると思いますか。
	教職員	子供たちは、進んで清掃に取り組んでいますか。



○児童の約８３％が「楽しく運動している」と回答しています。体育科の学習では感染症拡大防止対策の制限が解除され、投の運動遊びやボール運動等の充実に努めてまいりました。また、今年度より、水曜日に「ロング昼休み」を設定したことにより、運動場で運動に親しむ児童の姿がより見られるようになりました。業間・昼休みには児童体育委員会による、「鉄棒チャレンジ」「縄跳びチャレンジ」などの活動も行われ、児童は進んで運動場に出て、様々な技に挑戦する様子が見られました。
○今年度より、昼休み後に全校一斉で清掃を行う時間を設定しました。その結果、児童の約９２％が「そうじをがんばっている」と回答しています。来年度も引き続き、全校一斉で清掃を行う時間を設定するとともに、清掃活動を通して児童に身に付けてほしい力を明確にしながら、指導・支援を進めていきます。

【保護者・地域に信頼される学校づくり】

		項目
⑪	児童	学校では、安全に気をつけて生活していますか。
	保護者	学校は安全や事故防止のための配慮をしていますか。
	教職員	子供の安全や事故防止のための配慮をしていますか。
⑫	児童	困ったときには先生に相談していますか。
	保護者	お子さんは、困ったときに担任に相談していると思いますか。
	教職員	子供たちは、困ったときに担任に相談していると思いますか。
⑬	児童	学校での出来事を家の人に話しますか。
	保護者	お子さんは、学校での出来事を家庭で話しますか。
	教職員	子供たちの話をよく聞いていますか。
⑭	保護者	保護者の要望などを教育活動に反映させていると思いますか。
	教職員	保護者の要望などを教育活動に反映させていると思いますか。



○児童の約９４％が、「安全に気をつけて生活している」と感じています。実際に、昨年度に比べ、けが等での保健室来室児童数は減少しています。今後も、けがや事故に気を付けて学校生活を送ることができるように、指導・支援を行います。また、教職員による学校施設の定期的な安全点検を継続し、環境整備に努めます。
○「先生に相談」に関しては、昨年度とほぼ同様の結果となりました。児童と教職員の意識にやや開きが見られました。困ったことがあったときに、その内容に応じて、児童が「自分の力で解決したい」と考えて行動する場合もあれば、「先生に相談して解決したい」と考える場合もあります。児童の様子や思いをしっかりと教職員が把握し、一人一人の児童の実態や気持ちに寄り添って適切に支援することが、児童の問題解決能力の向上や豊かな心の育成につながると考えます。これからも、児童の様子や思いをしっかりと把握し、必要なときに適切な支援ができるように取り組んでいきます。